

振付・演出

Vince Mendoza

振付補佐・ドラマチック

Fabien Prioville

振付・演出

黄帝心仙人

脚本

鈴木おさむ

振付・演出

Hamdi Fabas

DJ

DJ Hiroking

振付補佐

Steven Russel

ASIAのストリート発、新たな表現を拓くダンス。

DANCE DANCE ASIA

東京芸術劇場
シアターイースト

-Crossing the Movements
東京公演2018

3月23日(金)~25日(日)

ASIAcenter
JAPAN FOUNDATION '18

PARCO

beyond
2020

dancedanceasia.com



DANCE DANCE ASIA
Crossing the Movements

日本と東南アジアの演出・振付・ダンサーの混成チーム3組からなるトリプルビル



振付・演出

Vince Mendoza (フィリピン)

ダンサー、振付家。「UK B-Boy Championship Poppin」フィリピン代表。2015年、「Philippine Allstars」の一員としてDANCE DANCE ASIA 東京公演に出演。2016年、DANCE DANCE ASIA 東京公演で自身の振付・演出作品「Hilatas<君を導く光>」を初演。翌年4月にハノイ(ベトナム)・マニラ(フィリピン)公演で再演した。本公演ではファビアン・プリオヴィルを振付補佐・ドラマトゥルクに迎え、同作を長編化して上演する。

振付補佐・ドラマトゥルク

Fabien Prioville (フランス)

ダンサー、振付家。フランスの「Centre National de Danse Contemporaine (CNDC)」卒業後、カナダの「ラ・ラ・ラ・ヒューマン・ステップス」での活動を経て、1999年に「ピナ・パウシュ ヴェッパタール舞踊団」のメンバーとなる。2006年からフリーランスダンサー、振付家として活動。2010年には「ファビアン・プリオヴィル・ダンス・カンパニー」を設立。

長編「Hilatas<君を導く光>」

出演：Bboy Allen (フィリピン)

Bird (シンガポール)

Khenobu (マレーシア)

松田尚子 (日本)

Rhosam V. Prudenciano Jr. "Sickledsam" (フィリピン)

Salt (インドネシア)

ASIAのストリート発、新たな表現を拓くダンス
ウインス・メンドーザ
 フィリピンからVince Mendoza、日本からこうてい・せんじん 黄帝心仙人
ハムディ・ファバス
 インドネシアからHamdi Fabasの3人を演出・振付家として起用
 多国籍で構成される気鋭のダンサーたちとともに
 多彩な表現力と卓越したテクニック
 音楽が融合された3作品を披露する



振付・演出

黄帝心仙人 (日本)

ダンサー、振付家、クリエイター。「ジャパンドダンスディライト」や「POWER EGG 2006」で優勝。自身が振付・出演したユニクロのCMがカンヌ国際広告賞を初め、世界三大広告賞を含む23タイトルを獲得。DANCE DANCE ASIAでは、自らのプロデュースユニット「Time Machine」を率いて、2015年にクアラルンプール(マレーシア)とジャカルタ(インドネシア)で公演とワークショップを行い、アジアのファンから熱狂的に迎えられた。

脚本

鈴木おさむ (日本)

1972年生まれ。高校時代に放送作家を志し、19歳で放送作家デビュー。多数の人気バラエティの構成を手がけるほか、映画・ドラマの脚本、エッセイや小説の執筆、ラジオパーソナリティ、舞台の作・演出など多岐にわたり活躍。2018年には初監督映画「ラブ×ドック」が公開予定。

短編「タイトル未定」

出演：James Wong (フィリピン)

Miyu (日本)

Phytos Harris (インドネシア)

You Kaneko (日本)

ZAIHAR (シンガポール)



振付・演出

Hamdi Fabas (インドネシア)

ダンサー、振付家。インドネシアを代表するダンス・アイコン。1997年よりアーバン・ダンス文化とエンタテインメント業界のサポートを開始。2003年にインドネシア初のダンスコミュニティ、「Bboy Indonesia (Bboyindo)」を設立。2011年には「Fabas ART Dance Productions」を共同で立ち上げる。また「MintZ Nge-Danze GokilZ」の審査員を務めるなど、インドネシアのダンスの発展と青少年の育成にも力を注ぐ。

振付補佐

Steven Russel (インドネシア)

2000年、ジャカルタでブレイクボーイのダンスグループ「South Gank」に加入。あらゆるジャンルのバトルに参戦。2007年、ジャカルタのダンス・カンパニー「United Dance Works」での活動を開始。プロダンサーとして国内外で活動の幅を広げている。現在、Hamdi Fabasの「Fabas ART Dance Productions」で振付助手を務め、振付家・コーチとしても活躍。

短編「Soul Train」

DJ：DJ Hiroking

出演：B-boy Chen (タイ)

KATSUYA (日本)

Le Huu Phuoc (ベトナム)

NOVIE ONE (インドネシア)

TECCHY (日本)

DANCE DANCE ASIAは、舞台芸術の「新しい表現手法」としてここ数年、高い関心が寄せられているストリートダンスをキーワードにしたパフォーマンスアート作品を制作するプロジェクト。アジア域内の交流促進と新たな文化の創造を目指して、2014年にスタート。

DANCE DANCE ASIA

-Crossing the Movements 東京公演2018

2018年 3月23日(金)～3月25日(日)

東京芸術劇場シアターイースト

東京都豊島区西池袋1-8-1 JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口直結。

3	/	23 (金)	24 (土)	25 (日)
13:00			D	D
18:00			D	
19:00		D		

※各回とも開場は開演の30分前、3作品全てを上演します。

お問い合わせ

バルコ・ステージ・インフォメーション

03-3477-5858 (月～土 11:00～19:00/日・祝 11:00～15:00)

<http://www.parco-play.com/>

チケット発売開始日 2017年12月2日(土)

一般 3,500円(全席指定・税込)

※ご同伴のお子さまの割引販売がございます。(2,000円/3歳以上小学生まで)

学生 2,500円(全席指定・税込)

※大学生・専門学校生・中高生の方対象。※当日入場時に学生証をご提示ください。

※お一人様につきチケット1枚が必要です。※3歳未満のお子様のご入場はお断りさせていただきます。※営利目的の転売禁止。※車イスでご来場予定のお客様は、ご購入番号を公演前日までにバルコ・ステージ宛にご連絡ください。

託児サービスのご案内

東京芸術劇場でご鑑賞の際には、一時託児をご利用いただけます(有料・定員制・希望日1週間前迄に要申込)。

【ご予約受付・お問合せ】

HITOWA キャリアサポート株式会社 わらべうた

0120-415-306 (土・日・祝日を除く平日 9:00～17:00)

<http://www.geigeki.jp/rent/kids/>

チケット取扱い

バルステ!	バルステ!
チケットぴあ	http://w.pia.jp/t/dda/ 0570-02-9999 (Pコード:482-738) セブン・イレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗
ローソンチケット	http://l-tike.com/dda/ 0570-08-4003 (Lコード:34921) 0570-00-0407 (オペレーター対応) ローソン、ミニストップ店内 Loppi
イープラス	http://eplus.jp/dda/ ファミリーマート店内 Famiポート
東京芸術劇場 ボックスオフィス	0570-010-296 (10:00～19:00 休館日除く) ※窓口販売あり http://www.geigeki.jp/tl/ (パソコン) https://www.geigeki.jp/i/t/ (携帯)

※グループ観劇(8名様以上)予約受付中! 詳細はバルコステージまで。